

Enkhbaatar Misheel さん（電気情報工学専攻・博士後期課程 1 年）が参加するチームがデータ分析ハッカソン「SIGNATE Student Cup 2021 秋」で 3 位に入賞しました。

「SIGNATE Student Cup 2021 秋」は、株式会社 SIGNAT が主催する学生を対象としたデータ分析のコンペティションです。今回のテーマは「オペレーション最適化に向けたシェアサイクルの利用予測」でした。このコンペティションの「予測部門」において、大学院自然科学研究科電気情報工学専攻情報工学コース・博士後期課程 1 年の Enkhbaatar Misheel（エンフバートル ミシェール）さんと工学部、創生学部の学部生の計 5 名で構成される TEAM_BDA が 3 位に入賞しました（上位 2 チームが辞退）。2021 年 11 月 9 日（火）に入賞が決定し、全参加チーム数は 171 チームでした。

今回の課題は、特定の日時及びステーションで利用が可能な自転車数を予測するもので、TEAM_BDA は比較的シンプルな決定木ベースのモデルを用いて、高い予測精度を示しました。TEAM_BDA の 5 名は全員ビッグデータアクティベーション研究センター内で活動する BDA 学生研究会に所属しています。

Signate Student Cup 2021 秋 予測部門

新潟大学 Team_BDA
チーム紹介と解決手法の作成

